

TGIC Community
The IBD program is an upper level program that works on developing a teaching and learning environment that enriches students with values and knowledge connected with the IBO curriculum. This can be seen through the school Mission Statement and the Learners Profile connected with the IBO curriculum. The skills students require for university and the knowledge they need is provided through the IBD program. The IBD program is a rigorous program that needs good management skills and motivation to succeed. Many students may find the program to be difficult and stressful at first, but after developing those to skills, they will be able to create their own path and progress through the program as well as gain a higher level of knowledge and personal achievement. These skills are instilled in students during the two years they are in the program from 2nd grade to 3rd grade.

There are many more benefits to the IBD program that can be seen throughout the progress of students at TGHS. Students are encouraged to do a lot of self-development with reflection and inquiry that can help them in many different fields in the future. We also understand the important of being global citizens and being open minded, as is listed in the Learners Profile. We hope these values will play an important part in each student's time at TGHS and beyond. Many universities look at the IBO curriculum as a good start to their own curriculum and feel the importance the IBO places on education is a major factor to creating successful students.

TGHS students get ready for the IBD program and progress through the two years. We want to make sure that everyone who is involved with the program finds the support they need to achieve everything they can from the IBO. We want everyone to benefit from the knowledge and skills they receive. We hope this provides a good introduction to the program and what we are trying to instill in students as well as what we require from them. We also hope it helps fill in any gaps or misinformation that parents or the community might have when looking at the IBD program.

Trevor Wilson

Sarah Hakamada

IB Diploma Coordinator,
Tokai Gakuen High School (Nagoya, Japan)

東海学園高校は、国際バカロレア (IB) として世界共通の体系や決りに基づいて、高い質で先進的かつ国際的な教育を提供します。それは、我々がこれからの担う生徒たちにとって、大変重要なものと考えております。新学習指導要領では、これからの新しい時代に必要な資質として、
①子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育てる
②知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育てる
ことを柱にしています。そのためには、社会と共有・連携し、知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等をバランス良く育てることが必要となります。そのために、平和を目指し、国際的な視野を持つことができる主体的・協働的な学びを明確にしていくことが重要であるとと考えております。



<Three School Mottos>

1. To try to be people of high intellect deep affection and firm conviction.
2. To try to respect our school traditions of frugality and sincerity, and cultivate good personalities.
3. To try to be worthy citizens in our peace-loving countries.

【三綱領】

1. 知性高く、愛情深く、信念ある人となりましょう。
2. 勤儉誠実の校風を尊重して、よい個性を養いましょう。
3. 平和日本の有用な社会人となりましょう。



IBワールドスクールとしての東海学園高校へ

ボーダーレス社会の今、生徒達に必要なのは「世界の問題に心を開き、自分事として考え、思いやることができるグローバルマインド」「自分とは異なる考え方に挑戦し、共に生活ができるバランスのとれた異文化適応力」「日本語や英語など、多言語によるコミュニケーション能力」です。東海学園高等学校国際コースでは、これらの力と豊かな教養を探究心と振り返りによって身につけるためのプログラムを用意しています。東海学園高等学校で行われるすべての教育活動の根底には、建学の精神である「共生（ともいき）の精神」が流れています。この精神はIBワールドスクールが重視する人間像（理念・使命・学習者像）とベクトルを共にするものであり、本校における宗教情操教育の根幹でもあります。そのような雰囲気の中で、IBの学習者像を体現すべくしなやかな学びを深めた先に見えるのは、グローバル市民の一員としての輝かしい姿であると信じています。

We give thanks to the surrounding environment,
And are committed to live with a spirit of mutual aid,
"TOMOIKI"

To all of people that are associated with our lives,
And to live with gratitude to all our ancestors to descendants.

周りの環境に感謝し、関係する全ての人に感謝し、助け合いの精神を持って生き、また、先祖から子孫へと繋がる多くの命にも感謝して生きるべきである。

学校法人 東海学園

東海学園高等学校 〒468-0014 名古屋市天白区中平二丁目901番地 TEL 052-801-6222 <http://www.tokaigakuen.ed.jp>

東海学園大学 名古屋キャンパス 〒468-8514 名古屋市天白区中平二丁目901番地 TEL 052-801-1201
三好キャンパス 〒470-0207 愛知県みよし市福谷町西ノ洞21番地233 TEL 0561-36-5555 <http://www.tokaigakuen-u.ac.jp>

東海高等学校 〒461-0003 名古屋市東区筒井一丁目2-35 TEL 052-936-5112 <http://www.tokai-jh.ed.jp>

東海中学校 〒461-0003 名古屋市東区筒井一丁目2-35 TEL 052-936-5114 <http://www.tokai-jh.ed.jp>

TGIC

Tokai Gakuen High School International Baccalaureate Course



東海学園高等学校 国際 IBコース



2019年4月
新コース
スタート!



東海学園から
ワールドスクールへ
私はIBで
世界へはばたく

国際バカロレア【IB】ワールドスクール として認定されました。

国際バカロレア ディプロマ プログラム (IBDP) デュアル・ランゲージプログラムを導入
東海学園高等学校は、2018年11月に国際バカロレアディプロマプログラム (IBDP) の認定校となりました。世界のIBワールドスクールとして、2019年4月入学する国際IBコースにてIBDPを始めます。世界の大学に通用する大学入学資格 (国際バカロレア資格) への取得を目指すコースです。

ib Diploma Programme

TGIC (東海学園高等学校 国際IBコース)
IBDP (国際バカロレア ディプロマプログラム)
選ばれる3つの理由

① 世界で認められた トップレベルの教育プログラム

国際バカロレア ディプロマプログラム (IBDP) は、全人的な教育プログラムとして1968年に創設されました。16歳~19歳までの大学入学前の生徒 (本校では高校2~3年生) を対象とし、幅広い分野を学習する2年間のプログラムです。世界の主要な大学への入学準備を進めるのに役立つだけでなく、思いやりを持ち、分析的に考え、生涯を通して学習に励み、責任感あるグローバル市民のよき一員となることを促します。

② 3年間で普通科高校の卒業と IBDPの修了資格を取得が可能

2年間所定のカリキュラムを履修し、3年生11月の試験で規定以上の成績を取ると、国際バカロレア資格が取得可能になります。英語、フランス語、スペイン語でのIBDPと日本語と英語で行うデュアル・ランゲージIBDPがあり、東海学園高等学校ではデュアル・ランゲージのIBDPを受けることができます。IBDPは6つの教科科目と3つのコア科目から成り立っており、東海学園高等学校ではEnglish Bと美術以外は日本語で授業を受けることができます。また、高等学校としての必要単位もすべてカバーするカリキュラムであるため、本校の他コースの生徒と同様に高等学校の修了資格が与えられ、一般的な大学受験も可能です。

③ 世界の大学と 国内の大学への進学が可能に

2018年11月6日現在、世界140以上の国・地域で6,425校認定されており、日本国内では東海学園高等学校を含め41校が認定校として認められています。IBDPは国際的に認められた世界のトップレベルの教育プログラムです。終了資格を得ると、300校以上の世界の大学への入学が可能になります。IBDPの導入は日本の政府によっても後押しされており、国内でもIBDPの卒業資格を利用して入学することができる国立大学、私立大学が増えております。

IBDPが目指す学習者モデル



多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。「探究」「行動」「振り返り」を通じて、思考、コミュニケーション、社会性、自己管理、リサーチなどさまざまなスキルを発達させ、「IB学習者像」の特質を身につけることを目指しています。複数の言語でコミュニケーションでき、PCなど先端技術を駆使して、知識を統合・分析して、多様な意見を取り入れながら自らの考えを提示できる人として成長することを目標としています。学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組み、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることのできる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

IBDPのユニークな科目群

6教科科目と3つのコア科目

ハイレベル (HL) を3科目、スタンダードレベル (SL) を3科目、合計6つの教科科目を受講し、知の理論 (TOK)、課題論文 (EE)、CAS活動から成る3つのコア科目を受講します。EEは科目に関連した研究分野を自ら探求し、8000字 (英語なら4000語) でまとめる論文です。TOKは現実社会の諸問題を多角的にとらえ、分析し、クリティカルな思考を学び、「知識」とは何か?それは本当に「知識」と呼べるものなのか?を考察し続ける科目です。CAS活動は、創造的、体験的、社会貢献的な活動を実践し自主性と共生の心を学びます。

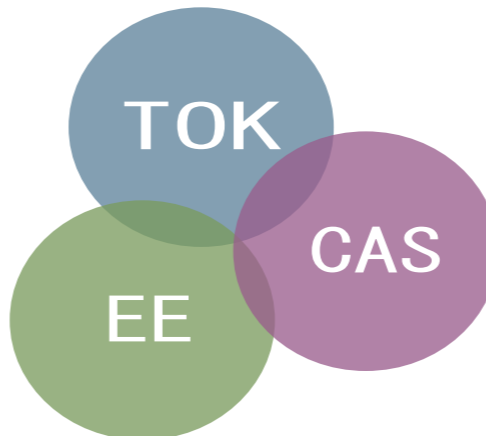
学びの中核を成すコア科目

コア科目全てのDP生徒はプログラムモデルの「コア」を形づくる次の3つの必修要件を履修します。3つのコア科目は探求型学習と全人的教育を具現化するためのIB教育プログラムの大きな特徴です。すべての教科科目と結びつき、プログラム全体の中核を成すものです。

主体的、探求的、協働的な教科科目

6つの教科群 (科目概要) (HL/SL) 6つの教科からそれぞれ1科目を選択します。DP教科には、240時間の履修が求められる上級レベル (HL: Higher Level) と150時間の履修が求められる標準レベル (SL: Standard Level) の2つのレベルがあります。生徒は、最低でも3つの上級レベル (HL) 教科を履修することが求められます。

生徒が中心の教育プログラム



TOK: 知の理論 (Theory of Knowledge)
批判的思考 (クリティカルシンキング) に取り組みます。具体的な知識について学習するのではなく、知るプロセスを探究するコースです。生徒は「知識の本質」について考え、私たちが「知っている」と主張することを、いったいどのようにして知なのか、あらゆる科目の学習プロセスを通じて考察します。

EE: 課題論文 (Extended Essay)
最大4,000語 (日本語の場合は8,000字) という相当な長さの学問的論文に取り組みます。生徒はこれを執筆する作業を通じて、自分で選んだ特に興味のあるトピックについて深く探究することになります。これにより、大学レベルで期待される独自のリサーチスキルが養われます。

CAS: 創造性・活動・奉仕 (Creativity, Activity and Service)
CASは、「創造性・活動・奉仕」の3つの要素で構成されています。生徒はアドバイザーと相談をしながら、これらの活動について自身で計画・行動・観察・振り返りを行い、自己の成長や他者との関わりについて深く考えていきます。

2019年度入学生カリキュラム (予定)

1年生 HR 1	国語 4	英語 11	公民 2	理科 2	数学 5	情報 2	家庭 2	宗教 1	保体 4	Pre-DP 準備プログラム
2年生 HR 1	Group 1 国語 6	Group 2 英語 3	Group 3 社会 6	Group 4 理科 3	Group 5 数学 3	Group 6 芸術 6	Core TOK 2	宗教 1	保体 3	IBDP ディプロマプログラム
3年生 HR 1	Group 1 国語 5	Group 2 英語 4	Group 3 社会 5	Group 4 理科 4	Group 5 数学 4	Group 6 芸術 5	Core TOK 3	宗教 1	体育 2	○ : 日本語で実施

国際バカロレアディプロマプログラム (DP) は大学進学前の継続した2年間のプログラムです。本校では、高校2年3年で実施しています。世界の主要な大学への入学準備に役立つだけでなく、グローバル市民のよき一員となることを促します。意欲的な生徒が、教科書に基づく学習にとらわれるのではなく、実践的で質が高く、グローバルな視点に基づくプログラムに挑戦することができるよう設計されています。

